

(別紙2)

## 研究助成・事業助成・ボランティア活動助成 報告書の作成要領

研究・事業・ボランティア活動助成の成果は、「研究・事業の要約」「報告書の全文」を集録集として作成し、助成者及び財団関係者に配布します。「研究・事業の要約」及び「ボランティア活動報告書」は、ホームページに掲載します。

1. 報告書は、A4用紙にて、Word文書で作成下さい。(記載例を参照ください)
2. テーマは14ポイント(ゴシック体)、所属・氏名は、10.5ポイント(明朝体)、本文の文字は、10.5ポイント(明朝体)にして下さい。  
余白は、上30mm、左右30mm、下30mm(1ページ40字×40行を基本とする)
3. 研究・事業・ボランティア活動のテーマ、研究申請者所属氏名・共同研究者所属氏名を記入(テーマ・所属・氏名は枠で囲む)  
章立て            1.    2.    3.    4.    . . .  
                      (1)    (2)    (3)    (4)    . . .  
                      1)    2)    3)    4)    . . .  
                      ①    ②    ③    ④    . . .
4. 報告書の記載順
  - 1) 研究報告書は、「緒言」、「目的」、「方法」、「結果」、「考察」、「結論」、「研究の成果」、「引用・参考文献」、「成果の公表(学会発表、論文投稿等)」の順で作成。  
質問紙調査は、質問紙を添付。
  - 2) 事業報告書は、「緒言」、「事業目的」、「事業方法」、「事業結果」、「考察」、「結論」の順で作成。
  - 3) ボランティア報告は、「はじめに」、「取り組みの内容」、「結果」、「まとめ」の順で作成。
  - 4) 文献の記載
    - ① 文献は、本文中に引用されたもののみとしてください。
    - ② 文献の記載順序は、本文での引用順のバンクーバー方式とします。本文の引用個所には肩番号を付して照合してください。文献の著者氏名は原則として3名までとし、4名以降は、「・他」「, et al」としてください。  
例(雑誌) 著者名; テーマ、雑誌名、巻(号): 頁 - 頁, 発行年(西暦).  
例(単行本) 編著者名; 書名(版); 頁 - 頁, 発行所, 発行年(西暦).
5. 報告書枚数  
研究報告        15枚以内(図・表・写真含む)、 調査票は枚数に含まない  
事業報告        6枚以内(図・表・写真含む)  
ボランティア活動報告    3枚以内(図・表・写真含む)
6. 「研究助成・事業助成・ボランティア活動助成 報告書」について
  - 1) 原則として提出された報告書は、データをそのまま使用させていただきます。  
写真および図表もカラーの提出で結構ですが、要約掲載の冊子には白黒で掲載さ

れます。(CD-ROMの本文にはカラーでの掲載となります。)

写真を掲載する場合は、四角形とし、写真まわりをぼかしたり、白い帯をつけたりしないで下さい。

2) ページ数は入れず、A4、片面印刷で提出して下さい(ホチキス止め・製本はしない)。

3) 研究報告のうち、「成果の公表」は集録には掲載しません。

#### 7. 提出方法

報告書は、①別紙1助成事業実績報告書・会計報告書と②報告書論文と要約を作成し、①②とも各1部をプリントアウトし郵送にて財団宛に提出下さい。

②については、データをPDF等に変換せず、必ずWord文書のままメールにて、info@fbm-zaidan.or.jpまで送信ください。

#### 8. データは、完成版をお送りください。

助成を受けた全原稿は、冊子にして当財団関係機関及び助成者に送付いたします。

※提出して頂いた報告書は、集録集としてお届けいたします。

提出後、やむを得ず修正される場合は、修正後の全原稿を添付して、再提出してください。

#### 9. 提出締め切り 令和5年5月31日(水)

#### 10. 報告書記載例

### 記載例

テーマ・所属・氏名は  
枠で囲む

## 一人暮らし高齢者における機能訓練事業の 身体・心理社会的効果の検討 (MS ゴシック 14P)

研究者

〇〇〇病院 (MS 明朝 10.5P)

〇〇〇〇

共同研究者

〇〇県立看護大学看護学部

〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇

#### \*章立てポイント：以下参照

##### 1. 緒言 (MS 明朝 12P 太字)

(背景・意義)・・・・・・・・・・・・・・・・日常生活の自立を助けることを目的<sup>1,2)</sup>とした。

本文 (MS 明朝 10.5P)

##### 2. 目的 (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・・・・・・・(本文はMS 明朝 10.5P)

##### 3. 研究方法 (MS 明朝 12P 太字)

(1) 対象 (MS 明朝 10P)

4. 結果 (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・ (本文は MS 明朝 10.5P)

5. 考察 (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・ (本文は MS 明朝 10.5P)

6. 結論 (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・ (本文は MS 明朝 10.5P)

以下研究助成の場合の追加項目

7. 研究の成果 (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・ (本文は MS 明朝 10.5P)

8. 引用・参考文献 (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・ (本文は MS 明朝 10.5P)

9. 成果の公表 (学会発表、論文投稿等) (MS 明朝 12P 太字)

・・・・・・・・・・ (本文は MS 明朝 10.5P)